

新潟県立新発田病院を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者には該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名	レニン・アンジオテンシン系阻害薬、利尿薬、非ステロイド性抗炎症薬の3剤併用（Triple Whammy）による腎機能への影響と腎障害の危険因子に関する研究
研究の目的及び意義	レニン・アンジオテンシン系阻害薬、利尿薬、非ステロイド性抗炎症薬の3剤併用による急性腎障害のリスクが報告されているが、本邦における検討は少ない（1~3）。併用処方（処方）の現況や腎障害の実際の発生状況、併用例における腎障害の発生リスクなどを特定することは、臨床における貴重な情報となり、腎障害の早期発見・対応に寄与できるものと考えます。 1) Dreischulte T., et al. <i>Kidney Int</i> 88, 396-403 (2015). 2) Camin RM., et al. <i>Nefrologia</i> 35, 197-206 (2015). 3) Kunitsu Y., et al. <i>YAKUGAKU ZASSHI</i> 139, 1457-1462 (2019).
調査データ該当期間	2019年1月1日～2023年3月31日（5年間）
研究の対象	当院を受診され、上記期間において、レニン・アンジオテンシン系阻害薬、利尿薬、非ステロイド性抗炎症薬の3剤を併用使用された患者さま。この内、調査期間中の検査データがない患者さま、調査期間前から3剤を併用使用された患者さま、非ステロイド性抗炎症薬が頓用使用であった患者さまは含まれません。
研究の方法	電子カルテに保存される診療記録および検査データを利用します。調査する情報は、年齢、性別、現疾患、既往疾病、合併症、腎機能検査値、処方薬剤、3剤の併用期間などです。
情報の取り扱い	研究データは、患者さまを直接特定できる情報を削除し、匿名化して解析されます。研究成果は、学術集会や専門誌などで発表することがありますが、その場合においても上記の通り匿名化していますので、患者さまのプライバシーは守られます。 なお、本研究は国の定めた指針に従い、当院の臨床研究倫理委員会の審査・承認を得て実施しています。
研究の資金源	本研究に関連し、開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。

新潟県立新発田病院 人を対象とする研究等倫理審査委員会 オプトアウト書式

利用の範囲	新潟県立新発田病院 薬剤部
資料・情報の管理について責任を有する者	新潟県立新発田病院 薬剤部 吉野 真樹
お問い合わせ先	所属：新潟県立新発田病院 薬剤部 氏名：吉野 真樹 Tel：0254-22-3121
備考	